

目 次

大会長挨拶	1
大会日程.....	2
大会プログラム.....	3
参加者の皆様へ.....	9
シンポジスト・司会者の皆様へ	10
研究発表者の皆様へ	10
会場への交通案内.....	11
会場案内.....	12



大会開催ご挨拶



日本リハビリテーション連携科学学会
第8回大会長 奈良 勲
(神戸学院大学総合リハビリテーション学部長)

21世紀のわが国の社会システムは、これまでのテクノロジーを中心とした考え方から国民一人ひとりが真に自立した生活を目指すことのできる豊かな社会と環境を志向する方向へと、大きな変革を遂げようとしています。

とりわけ、世界に例を見ない速さで進む少子・高齢化のなかで、ともすれば社会的に弱い立場になりがちな高齢者や障害を有する人々が、いかに迅速かつ適正に自立した生活を獲得していくかが重要となってまいります。これらの課題は、だれもが安心できる地域社会の創造、すなわち「地域社会におけるリハビリテーションをいかに実現していくか」に集約されるといえましょう。

具体的には、医療・福祉・年金を含む社会制度の充実、地域での保健・医療・福祉のネットワークと総合ケア拠点の確立、地域リハビリテーションシステムの創生、在宅における24時間ケアを支えられる医療・福祉マンパワーの強化、福祉用具などの生活支援機器の研究開発・供給システムの整備、ユニバーサルデザインの普及、ボランティア並びに住民参加活動の推進、

障害を有する人々の社会生活力・エンパワーメントの向上などの取り組みを強力に押し進め、これらを実現することにほかなりません。

この地域リハビリテーションの理念に基づく「安心できる地域社会」を創造するためには、リハビリテーションを「全人的復権」を目指した、真に総合的な取り組みとなるような社会的啓発活動が、今ここに改めて求められようとしているのではないのでしょうか。そしてその中心的課題は、地域の連携をどのように構築していくかということと、地域におけるリハビリテーションの実効を支持し発展させる原動力となるリハビリテーション専門職の養成とあり方が問われていると思います。

これを受けて第8回リハビリテーション連携科学学会は、「安心できる地域社会の創造 自立と参加」をテーマにリハビリテーションを科学することによって、地域社会が求めるリハビリテーションサービスの課題を積極的具現化する方策を検討しその実現に向けた提言を行ってまいりたいと考えます。

第8回 大会日程

開催日時	3月17日(土)	開催日時	3月18日(日)
9:00 9:45	受 付	9:00 9:40	受 付
9:45 10:00	開 会 式 15号館1階 151M 講義室	9:40 11:00	一般演題:口述発表 15号館1階 151M講義室
10:00 11:00	一般演題:口述発表 15号館1階 151M講義室		
11:00 12:00	一般演題:口述発表 15号館1階 151M講義室		
12:00 12:00	昼 食 (理事会:15号館3階 会議室) (オプション:15号館 施設案内)	12:00 12:00	昼 食
13:15 13:45	大会長基調講演 生きることリハビリテーション 人間らしく生きるための community 感覚を創 出する観点からー 15号館1階 151M講義室	13:15 13:15	日本リハビリテーション連携科学学会 総 会 15号館1階 151M講義室
13:50 15:20	特別講演 Comparison on Community Care and Collaborative Approach in Sweden and Japan コミュニティケアにおける専門職連携アプローチ に関する日瑞比較 15号館1階 151M講義室	14:15 14:25	パネルディスカッション 誰もが住み慣れた地域で、安心して住み 続けるためには - 地域リハビリテーション私論の 多角的検証 15号館1階 151M講義室
15:30 16:30	一般演題:ポスター発表 . . . 15号館1階 151K・L 演習室	16:25	
16:35 18:35	自主研究会企画セミナー ・ケアマネジメント研究会 ・教育支援研究会 ・保健医療福祉連携教育研究会 15号館1階 151A・E・F 講義室	16:30 16:45	閉会式 15号館1階 151M講義室
18:45 20:15	懇 親 会 (9号館ハーフタイム)		

第1日目プログラム
3月17日(土)9:45～18:35

開会式 9:45～10:00 15号館1階 151M 講義室

10:00～11:00 一般演題 口述発表 15号館1階 151M 講義室

O- - 1	身体障害者福祉ホーム「ローズハウスはりま」の設計プロセス ～入居者による「家」づくりへの参加～ 菊池憲一(株式会社アール・アイ・エー大阪支社設計部)
O- - 2	浦河町における防災のまちづくり ～障害者・高齢者・行政・自治会の連携と貢献～ 八巻知香子(国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所) 河村宏(国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所) 北村弥生(国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所) 我澤賢之(国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所)
O- - 3	自動車による移動介護サービス提供者の養成研修プログラムの構築 ～多職種との連携・協働を通して～ 吉田雅子(順天堂大学医学部附属順天堂医院) 逢澤詳子(横浜第一病院)

11:00～12:00 一般演題 口述発表 15号館1階 151M 講義室

O- - 1	世田谷区における高次脳機能障害者相談・支援の取り組み ～関係機関の連携による相談体制のネットワーク～ 山本多賀子(世田谷区立総合福祉センター) 繁野玖美 佐藤雅一 小林久子 若松悠子 石上志保
O- - 2	世田谷区立総合福祉センターにおける高次脳障害者への支援 ～センター内の係間、職種間の連携～ 繁野玖美(世田谷区立総合福祉センター) 小林久子 若松悠子 佐藤雅一 山本多賀子 石上志保
O- - 3	障害者自立支援法の地域支援体制における連携軸に関する考察 坂本洋一(和洋女子大学) 伊藤順一郎(国立精神・神経センター精神保健研究所)

基調講演 13:15 ~ 13:45 15号館1階 151M 講義室

生きることとリハビリテーション
人間らしく生きるための community 感覚を創出する観点からー

第8回大会長 奈良 勲 (神戸学院大学)

特別講演 13:50 ~ 15:20 15号館1階 151M 講義室

コミュニティケアにおける専門職連携アプローチに関するスウェーデン・日本比較について
Comparison on Community Care and Collaborative Approach in Sweden and Japan.

ウーベ・アンベッケン博士 Owe Anbäcken, PhD
Linköping University, Head of Dept of Sociology, Institute of Behavioral Sciences
(スウェーデン リーショピン大学 / 神戸学院大学客員教授)

15:30 ~ 16:30 一般演題 ポスター発表 15号館1階 151K 演習室

P- - 1	山口県の特別支援教育における言語聴覚士の認識度 川間弘子(山口コ・メディカル学院) 岸ゆとり(山口コ・メディカル学院)
P- - 2	授産施設利用者の個別支援計画に関する実証的研究 ～個別支援計画導入前後の作業成績の比較より～ 大橋徹也(日本放送協会学園高等学校専攻科)
P- - 3	介助サービス利用者と介助者間におけるトラブルに関する個人的要因の検討 ～利用者の性別、年齢、障害種別との関連～ 松山光生(九州保健福祉大学) 藤田和弘(吉備国際大学)

15:30 ~ 16:30 一般演題 ポスター発表 15号館1階 151K 演習室

P- - 1	脳卒中患者の急性期病院から回復期リハビリテーション病院への転院をめぐる諸問題 啓利英樹(慈誠会徳丸病院) 原 譲之(東京都リハビリテーション病院) 廣島栄司(荒川区立西尾久西部在宅高齢者通所サービス) 飯島 節(筑波大学)
P- - 2	訪問リハビリテーションの適応についての研究 田畑剛(新渡戸記念訪問看護ステーション) 千田直人(鹿島病院) 大澤彩(総合病院大船中央病院) 飯島節(筑波大学)
P- - 3	訪問リハビリテーションと入所施設との連携について 松田智行(茨城県立医療大学) 井上望(栗ヶ沢訪問看護ステーション)

15:30 ~ 16:30 一般演題 ポスター発表 15号館1階 151L 演習室

P- - 1	リハビリテーションの倫理と文化的背景 辰巳佳寿恵(大阪体育大学)
P- - 2	ハンセン病後遺症者に対する偏見軽減の取り組み 土井さやこ(吉備国際大学)
P- - 3	人間作業モデルを学習することが作業療法士にもたらす影響 ~ 11人の作業療法士への面接調査から ~ 小林幸治(横浜市立脳血管医療センター) 吉野真理子(筑波大学大学院人間総合科学研究科) 山田孝(首都大学東京健康福祉学部)

15:30 ~ 16:30 一般演題 ポスター発表 15号館1階 151L 演習室

P- - 1	要介護高齢者の疾病予防ケアにおける基本的要素とリハビリテーションの関連性 長島 緑(つくば国際短期大学) 會田玉美(目白大学保健医療学部)
P- - 2	介護予防事業におけるリハビリテーション専門職と社会福祉専門職の連携 坂内英朗(吉備国際大学) 松山光生(九州保健福祉大学) 藤田和弘(吉備国際大学)
P- - 3	兵庫県下における住宅改修の事前申請制と「理由書」標準様式の活用実態 糟谷佐紀(神戸学院大学) 神吉優美(兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所) 室崎千重(兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所)

自主研究企画セミナー 16:35 ~ 18:35

ケアマネジメント研究会 さまざまな現場から試みる連携教育の推進へ	15号館1階 151A 講義室
教育支援研究会 障害児の地域支援をめぐる	15号館1階 151E 講義室
保健医療福祉連携教育研究会 『地域包括ケアシステム』への模索	15号館1階 151F 講義室

懇親会 18:45 ~ 20:15 9号館 レストラン ハーフタイム

第2日目プログラム

3月18日(日) 9:40～16:45

9:40～11:00 一般演題 口述発表 15号館1階 151M 講義室

O- - 1	<p>乳幼児健診事業における多職種・他機関連携の実態 ～軽度発達障害児の発見・支援に関する全国調査から～</p> <p>大柴文枝(独立行政法人 国立特殊教育総合研究所) 後上鐵夫(独立行政法人 国立特殊教育総合研究所)</p>
O- - 2	<p>脳外傷者に対する在宅サービスの試行的実践について</p> <p>松尾 稔(名古屋市総合リハビリテーションセンター福祉部更生施設課)</p>
O- - 3	<p>自立生活訓練における余暇教育プログラムの現状</p> <p>茅野宏明(武庫川女子大学)</p>
O- - 4	<p>障害者自立支援法と社会生活力プログラム ～リハビリテーション諸分野との連携により～</p> <p>佐々木葉子(横浜市北部地域療育センター分室) 奥野英子(筑波大学) 関口恵美(東京福祉大学)</p>

11:00～12:00 一般演題 口述発表 15号館1階 151M 講義室

O- - 1	<p>腰痛対策プロジェクト第一報 ～共通言語としての基本介護技術の必要性～</p> <p>松本大輔(適寿リハビリテーション病院リハビリテーション部) 富岡公子(大阪府立公衆衛生研究所)</p>
O- - 2	<p>地域包括支援センターを拠点とした住民主体の活動体の事例 ～「住民福祉協議会」が立ち上がるまでの条件の分析～</p> <p>鈴木一典(サンシルバー町田あいはら地域包括支援センター) 門田 博夫(サンシルバー町田あいはら地域包括支援センター) 福屋靖子(法政大学) 山岸 圭(法政大学) 白倉京子(埼玉県立大学) 入江多津子(東京都品川児童相談所) 木村暢男(NPO 法人ケアサポート湧)</p>
O- - 3	<p>介護支援専門員と言語聴覚士との連携の実態と重要性について ～A市介護支援専門員研修でのアンケート調査より～</p> <p>坊岡峰子(県立広島大学) 金子 努(県立広島大学) 綿森淑子(広島県立保健福祉大学)</p>

総会 13:15 ~ 14:15 15号館1階 151M 講義室

パネルディスカッション 14:25 ~ 16:25 15号館1階 151M 講義室

誰もが住み慣れた地域で、安心して住み続けるためには
- 地域リハビリテーション私論の多角的検証 -

コメンテーター 澤村 誠志
兵庫県立リハビリテーションセンター名誉院長
日本リハビリテーション連携科学学会会長

閉会式 16:30 ~ 16:45 15号館1階 151M 講義室

参加者の皆様へ

受付

受付時間： 3月 17日（土） 9:00 から
3月 18日（日） 9:00 から

受付場所：神戸学院大学 15号館 1階

大会参加の手続き

(1) 予約参加者

予約参加受付へおこし下さい。名札をお渡しいたします。別途発表論文集を予約された方には、名札とあわせてお渡しいたします。名札にはご所属とお名前をご記入ください。

(2) 当日参加者

当日参加受付にてお申し込みください。

(3) 参加費（論文集を含む）

正会員：6,000円 非会員：7,000円 学生：4,000円

(4) 発表論文集の購入

論文集は参加費に含まれておりますが、別途必要な方は一部 2,000円（郵送の場合は別途送料負担）となります。

(5) 懇親会への参加申込

懇親会へ当日参加は、受付で承っております。参加費は3,000円です。

昼食

お弁当（昼食）等の販売は行いませんので、予めご承知おきください。

総会

日時：3月18日（日）13:15～14:15 会場：15号館1階 151M 講義室

理事会

日時：3月17日（土）12:00～13:15 会場：15号館3階 会議室

懇親会

日時：3月17日（土）18:45～20:15 会場：9号館レストラン ハーフタイム

その他

- (1) 学内は全面禁煙です。喫煙場所を定めておりますので、所定の場所をお願いします。
- (2) 飲み物類は、構内の自動販売機あるいは周辺のコンビニエンスストア等をご利用ください。
- (3) 発表会場への飲み物等の持ち込みはご遠慮ください。
- (4) 宿泊の斡旋はいたしません。神戸市内、明石市内に多数宿泊施設があります。

連絡・問い合わせ先

日本リハビリテーション連携科学学会第8回大会事務局

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬 518

神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科

Tel&Fax. 078 (974) 2592(実習支援室)

E-mail によるお問い合わせ : hachiya@reha.kobegakuin.ac.jp

シンポジスト、司会者の皆様へ

来場になられましたら、シンポジスト・司会者受付にお越し下さい。担当者がご案内いたします。

研究発表者の皆様へ

(1) 研究発表

口述発表あるいはポスター発表による発表、討論への参加をもって正式発表とします。

(2) 研究発表者が出席できない場合

研究発表者が出席できない場合は、必ず大会事務局までご連絡ください。できるだけ連名発表者による代理発表をお願いします。

(3) 配付資料

補足資料の配付が必要な場合には、発表者ご自身があらかじめ 100 部を用意し、各セッション開始 30 分前までに発表受付にご提出ください。

(4) 質疑・討論をされる方へ

質問や意見を述べる前に所属と名前を明らかにしてください。質問や意見は簡潔にお願いします。

口述発表

(1) 発表時間

3月17日(土)

一般演題(口述発表) 10:00~11:00

一般演題(口述発表) 11:00~12:00

3月18日(日)

一般演題(口述発表) 9:40~11:00

一般演題(口述発表) 11:00~12:00

一演題の発表時間は 12 分間です。質疑応答は 8 分間です。発表者は、発表が始まる 10 分前までに「次演者席」にご着席下さい。

(2) 使用機器 (大会実行委員会で準備するもの)

PC (DOS/V) 及び MicrosoftOffice2003PowerPoint のみです。他のソフトの使用、または Macintosh の使用についてはご相談下さい。特に、PC 上で動画をご使用の場合は事前にご相談下さい。次セッションで使用する PC は、受付にあります。PowerPoint でプレゼンテーションをご希望の方は、各セッション開始 30 分前までに受付にお越し頂き動作テストをしてください。

ポスター発表

(1) ポスター掲示ボード

一演題の掲示スペースは、縦 180cm × 横 90cm です。ポスターは、演題名や演者名も含めてこのスペースに収まる大きさに作成してください。

(2) 発表者によるポスター掲示

3月17日(大会第1日)の午前9時から13時の間に掲示してください。プログラムに記入されている発表番号と同じ番号のボードに掲示してください。セロハンテープは事務局で用意します。また、画鋏は使用しないで下さい。

(3) ポスター展示時間

ポスター展示時間は、3月17日(土)10時から3月18日(日)14時までです。

(4) 在席日時

ポスターの前に在席し、参加者と個別に討論するための時間を設定します。在席頂く時間は、3月17日(土)15時30分から16時30分の間です。この間に、4セッションに分かれて発表と質疑応答を行います。発表者はそれぞれのポスターの前に15時25分までにお越し下さい。

(5) 発表時間

一演題の発表時間は5分です。各セッションとも全ての口頭による発表終了後、質疑応答に移ります。司会者が進行を行いますのでご協力下さい。

(6) 質疑応答

質疑応答の形式：以下の2つ形式で質疑応答を行います。

- ・ 質疑応答用紙を用いたの文書での質疑応答
- ・ 在席責任時間内の口頭での質疑応答

質疑応答用紙による文書での質疑応答

参加者からの質問は、会場内にある所定の用紙に記入し所定の袋に入れて頂きます。発表者は、質疑応答用紙による質問があった場合、質問用紙に回答をご記入の上、各ポスター展示スペースに掲示してください。

発表時間内での口頭での質疑応答

発表者は、各セッションの全ての口頭による発表終了後、参加者の質問に応じて下さい。その場に質問用紙で質問された方がおられましたら、その方にもお答え下さい。

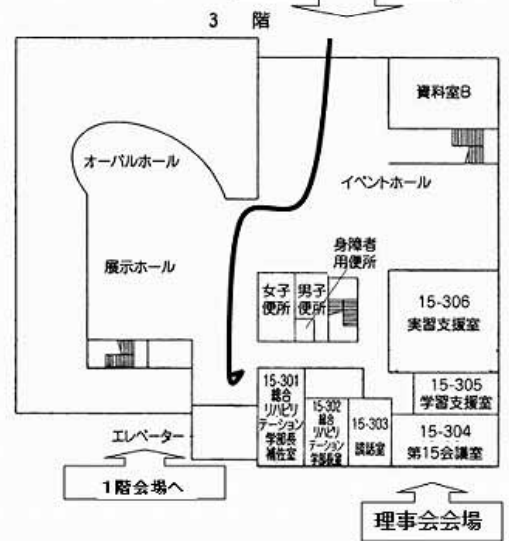
(7) ポスター撤去

ポスターは、3月17日(日)14時以降に撤去してください。17時までに撤去されなかったポスターは、大会事務局で処分いたします。

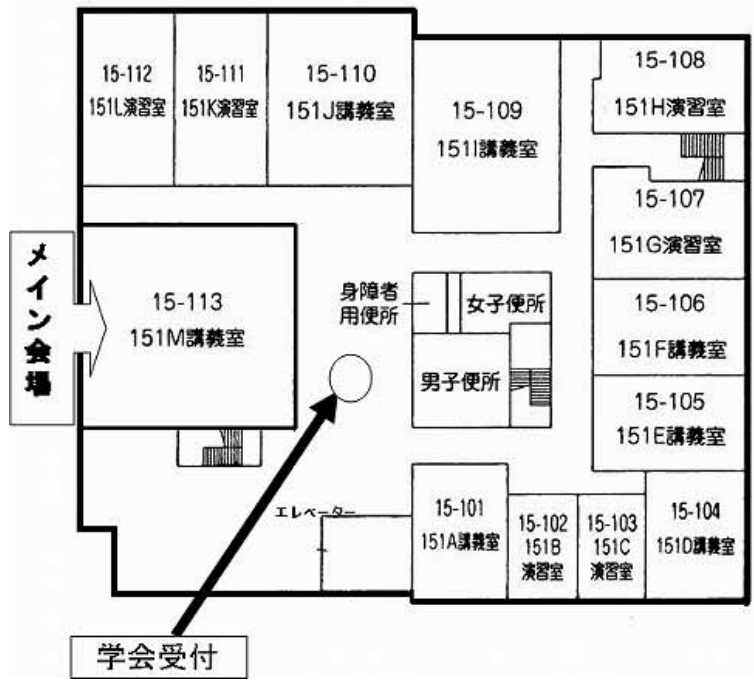
会場ガイド 神戸学院大学キャンパス



バス停からの入口



1 階



15号館ガイド

広告協賛 (株)有菌製作所 (株)医学書院 医歯薬出版(株)
(株)グリーンム サニタ商事(株) (株)シルバー産業新聞社
中央法規出版(株) 中村ブレイス(株) (株)南江堂
(株)文光堂 (株)三輪書店

(五十音順)

書籍販売・展示 (関連書籍を展示・販売予定)

日本リハビリテーション連携科学学会第8回大会実行委員会

大会長 奈良 勲 (神戸学院大学)

実行委員長 黒田 大治郎 (神戸学院大学)

実行委員 相澤譲治 奥 英久 奥西栄介 葛西三輪
糟谷佐紀 小坂享子 阪田憲二郎 孫 良
高梨 薫 高見正利 高間 満 永瀬典子
西垣千春 蜂谷俊隆 藤井博志 松原加代子
松本英孝 宮崎清恵 脇田吉隆

(五十音順)

日本リハビリテーション連携科学学会第8回大会プログラム

発行日 2007年2月25日

発行者 日本リハビリテーション連携科学学会第8回大会実行委員会

大会長 奈良 勲 (神戸学院大学)

実行委員長 黒田 大治郎 (神戸学院大学)

事務局 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬 518
神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科
Tel&Fax. 078 (974) 2592(実習支援室)
